



2024年6月19日

各位

会社名 株式会社メディア工房
代表者名 代表取締役社長 長沢 一男
(コード: 3815 グロース)
問合せ先 取締役 長沢 和宙
(TEL.: 03-5549-1804)

特別損失等の計上及び繰り延べ税金資産の取崩し見込み、
通期業績予想の修正並びに剰余金の配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、2024年6月19日開催の当社取締役会において、以下のとおり、特別損失等の計上及び繰り延べ税金資産の取崩し見込み、通期業績予想の修正並びに剰余金の配当予想の修正（無配）について決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、前事業年度以降、収益を拡大し企業価値を向上させるために、当社がどのような企業であり、どのような事業に取り組むべきか、事業の選択と集中について、外部コンサルティングの導入も含めリサーチし、模索してまいりました。その結果、当社では、当社主力事業である「占い」事業の持つ強みと収益拡大の可能性を再認識するとともに、ユーザーの90%以上である女性を支援する事業との親和性の高さについて改めて確信するにいたりました。

これをもとに、既存事業及び個別のサービスやシステムを精査のうえ、今後当社が飛躍的に成長するうえで、撤退すべきサービス等を決定いたしましたところ、当第3四半期連結会計期間において次のとおり固定資産の減損損失74百万円及び事業撤退損失19百万円、合計93百万円の特別損失を計上する見込みとなりました。なお、当第3四半期連結会計期間の決算は、現在作業中であり、発表は2024年7月5日を予定しております。

※百万円以下切り捨て

科目	セグメント	内容	計上見込額
減損損失	占い事業	マーケティングシステム	13百万円
	エンタメ・マッチング事業	CarryGo! (2024年5月までの開発分)	45百万円
	その他事業	韓国食品ECサイト (2024年5月までの開発分)	7百万円
	その他事業	韓国コスメECサイト	7百万円
小計			74百万円
事業撤退損失	エンタメ・マッチング事業	CarryGo! (2024年6月以降の開発分等)	19百万円
小計			19百万円
合計			93百万円

2. 株主優待引当金の計上について

当社では、本日、6月19日開催の取締役会において、株主優待制度の新設を決定しております。これに伴い、株主優待制度にかかる費用として、販売費及び一般管理費に株主優待引当金22百万円の計上を見込んでおります。

株主優待制度の内容等については、6月19日付開示「株主優待制度の新設に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 繰延税金資産の取崩しについて

当社では今後、2024年8月期の通期業績の予測数値及び今後の業績動向を総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性を会計監査人と協議してまいります。繰延税金資産を取り崩すこととなった場合は、最大で法人税等調整額を81百万円計上することとなります。

4. 通期業績予想の修正について

(1) 通期業績予想の修正

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 連結当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	2,200	60	55	30	2.98
今回発表予想 (B)	1,993	△106	△113	△292	△29.00
増減額 (B-A)	△206	△166	△168	△322	△31.98
増減率 (%)	△9.39	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2023年8月期)	2,073	58	49	35	3.51

(2) 業績予想修正の理由

(今回業績予想修正の理由)

当社は、「1. 特別損失の計上について」に記載のとおり、事業の選択と集中の結果、93百万円の特別損失を計上する見込みである一方、今後注力する事業、特に新規参入事業については積極的な投資を予定することから、各段階利益において、2023年10月6日付開示の「2023年8月期決算短信(連結)」でお知らせいたしました業績予想と大幅に乖離が生じるため、上記(1)に記載のとおり、予想数値を下方修正いたしました。また、合わせて、「2. 繰延税金資産の取崩しについて」に記載のとおり、今後会計監査人と協議してまいります。繰延税金資産を取り崩すこととなった場合は、法人税等調整額を最大で81百万円計上することとなります。

なお、販売費及び一般管理費には、「2. 株主優待引当金の計上について」に記載の他、本日、6月19日付開示「株主優待制度の新設に関するお知らせ」でお知らせいたしました株主優待に係る株主優待引当金22百万円の計上を見込んでおります。株主優待制度の内容等については、同お知らせをご参照くださいませ。

(第2四半期連結会計期間において業績を据え置いた理由)

第2四半期連結会計期間においては、修正前業績予想数値に対し、売上高の進捗率は47.2%と順調にありました。一方、営業利益については、第2四半期連結会計期間において進捗率△2.8%と、修正前業績予想数値に対し乖離が生じ得りましたが、その要因は各事業、特にエンタメ・マッチング事業サービスである「OneRoof」「CarryGo!」において広告宣伝費が増加する一方、その効果が得られていなかったこと、並びにM&Aの検討、新規サービス市場調査等の新規分野・事業への参入を目的とした先行投資によるものであり、要因となったこれら費用の大幅な見直しや、先行投資の内容を精査することで営業利益の改善を図り、修正前業績予想数値からの乖離を縮小する考えのもと、第2四半期決算の発表時点においては、通期業績予想を据え置きました。

5. 剰余金の配当予想の修正(無配)について

(1) 配当予想の修正(無配)

	年間配当		
	第2四半期末(実績)	期末	合計
前回発表予想		3円00銭	3円00銭
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
(ご参考) 前期実績(2023年8月期)		3円00銭	3円00銭

(2) 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつと考え、内部留保の充実及び事業投資並びに各期の経営成績等を総合的に考慮したうえで、配当性向25%~35%を指標として配当を行うことを基本方針としております。

上記方針を踏まえ、当連結会計年度における期末配当金につきましては3円00銭としておりましたが、上記「4. 通期業績予想の修正について」に記載しますとおり通期業績の数値を予測し、翌期事業計画や財政状態等を勘案した結果、誠に遺憾ながら当期の配当予想を無配へ修正することを決定いたしました。

株主の皆様には心より深くお詫び申し上げますとともに、早期復配に努めてまいります。

6. 今後について

上記1.~5.に記載するとおり、2024年8月期業績等について大幅な修正が生じたことについて、株主の皆様をはじめ、ご支援を頂いております関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

当社では、事業精査と選択の結果、リソースの集中を決定した既存事業の収益拡大と既存事業とシナジーの高い新規参入事業の収益化を進めるにあたり、社内外に具体的な目標数値と方向性を示すことの重要性を改めて認識し、中期経営計画を策定することといたしました。

また、中期経営計画の達成に向け邁進するにあたり、多くの方々に中長期的な目線で当社事業への理解を深め、ご支援いただきたいと考え、株主優待制度の新設を決定しております。

つきましては、中期経営計画の内容及び株主優待制度の内容等について、本日、6月19日付で開示いたしました下記お知らせを合わせてご参照いただけますと幸いです。

- ・6月19日付開示「株主優待制度の新設に関するお知らせ」
- ・6月19日付開示「中期経営計画の策定に関するお知らせ」

7. その他

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な、合理的と判断できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく変化し、予想数値と異なる可能性があります。これらに関して開示すべき事項が生じた際は速やかに公表いたします。

なお、事業計画及び成長可能性に関する事項については、今後、時期を見て更新してまいります。

以上